

# 【海と人類との新たな接点】

2008年7月15日 (火)

東京大学 鉄門記念講堂 (医学部教育研究棟14階)



- 9:30- 開会の挨拶 副機構長 木暮一啓 (海洋研究所)
- 9:35- [セッション-1]  
海を越える脅威：水産物の防疫  
脊椎動物の頭部進化と比較ゲノム  
良永知義 (農学生命科学研究科)  
黒川大輔 (理学部附属臨海実験所)
- 10:35- [ミニシンポジウム-1]  
「油濁汚染と国際技術基準の交渉戦略」  
(コンビーナ：奥脇直也, 城山英明, 許淑娟)  
事故タンカーと入港拒否  
入港拒否による損害の賠償責任  
日本の造船技術と国際基準戦略  
コメント (城山英明, 法学政治学研究科・公共政策大学院)  
西村 弓 (上智大学)  
落合誠一 (中央大学 法科大学院)  
安藤 昇 (国土交通省)
- 13:30- [ミニシンポジウム-2]  
「海底熱水鉱床の開発問題に関する海洋アライアンスの取り組み」  
(コンビーナ：浦辺徹郎, 玉木賢策, 福島朋彦)  
海底熱水鉱床の問題に取り組む今日的意義  
海洋アライアンスで検討された課題について  
国際法の観点から見た海底資源開発  
総合討論 (座長：玉木賢策, 工学系研究科)  
浦辺徹郎 (理学系研究科)  
福島朋彦 (海洋アライアンス)  
中谷和弘 (法学政治学研究科)
- 15:20- [セッション-2]  
海底で熱を測定する：地震発生帯の温度構造の解明へ向けて  
新しい測定技術を利用した沿岸域の土砂移動解明への挑戦：天竜川・遠州灘流砂系への適用例  
沿岸域の計画・管理における地域知の生態工学・法制度への展開と国際ネットワーク形成  
海はだれのものか？－海をめぐる国際政治－  
山野 誠 (地震研究所)  
白井正明 (海洋研究所)  
清野聡子 (総合文化研究科)  
玄 大松 (東洋文化研究所)
- 17:20- 機構「海洋アライアンス」の新展開 機構長 浦環 (生産技術研究所)
- 18:00- 懇親会：東京大学 山上会館

■ 参加申し込み (先着400名) : 下記ホームページよりお願いします. ■

URL: <http://www.oa.u-tokyo.ac.jp>

問い合わせ先 (海洋研究所 野村英明)  
E-mail: [nmr@ori.u-tokyo.ac.jp](mailto:nmr@ori.u-tokyo.ac.jp)  
TEL/FAX: 03-5351-6669